

ベキモノトス

第六條 會長ハ會議ノ議長ト爲リ議事ヲ主宰ス

會長事故アルトキハ主幹前項ノ職務ヲ代理ス

地方行政協議會令第五條ノ規定ニ依ル會議ノ場合ニ

於テハ會長ハ事宜ニ依リ其ノ指名スル關係委員ヲシ

テ議長ノ職務ヲ行ハシムルコトヲ得

第七條 委員ハ議事ニ際シテハ大局の見地ニ立テ協調

ノ精神ヲ以テ之ニ當ルベキモノトス

第八條 協議會ハ決議ヲ以テ意思決定ヲ行ハザルヲ例

トス

第九條 特ニ決議ヲ要スル場合ニ於ケル議事方法ハ會

議ニ諮リ會長之ヲ定ム

決議ヲ行フ場合ニ於テハ地方行政協議會令第六條ノ

規定ニ依ル委員ノ代理者ハ之ヲ出席委員ト看做シ決

議ニ加ハラシムルモノトス

第十條 會長ハ事案ノ性質ニ應ジ當該地方ノ隣接地方

ニ於ケル都廳府縣長官又ハ其ノ代理者ノ出席ヲ求メ

會議ニ於テ意見ノ陳述ヲ爲サシムルコトヲ得

前項ノ者ハ之ヲ參與委員ト稱ス

第十一條 會長ハ關係官吏其ノ他適當ト認メタル者ヲ

シテ會議ニ出席セシメ必要ナル説明又ハ意見ノ陳述

ヲ爲サシムルコトヲ得

第十二條 協議會ノ議事ヲ發表スル場合ニ於テハ會長

ノ指揮ヲ承ケ主幹之ヲ行フモノトス

第十三條 地方行政協議會令第六條ノ規定ニ依ル代理

者ハ事案ノ性質ニ應ジ當該事項ノ主任官ヲシテ之ニ

當ラシムルヲ例トス

第十四條 會長ハ協議會ノ處理事項中重要ナルモノハ

隨時内閣總理大臣ニ之ヲ報告スベシ

前項ノ規定ニ依リ内閣總理大臣ニ報告シタル事項ハ

内務大臣ニ之ヲ通報スルト共ニ其ノ他ノ各廳ニ關係

アル事項ハ之ヲ當該關係廳ニ通報スベシ

第十五條 本規程ニ定ムルモノヲ除クノ外會長ハ協議

會ニ關シ必要ナル事項ヲ定ムルコトヲ得

### 國民徵用令中改正の件公布

國民徵用令中改正の件は、昭和十八年七月二十一日

付官報を以て左の如く公布せられた。

#### 國民徵用令中改正ノ件

(昭和十八年七月二十日 勅令第六百號)

第二條 徵用ハ國家ノ要請ニ基キ帝國臣民ヲシテ緊要

ナル總動員業務ニ從事セシムル必要アル場合ニ之ヲ

行フモノトス

第五條中「徵用ノ解除ハ」ノ下ニ「厚生大臣自ラ之ヲ行

フ場合及第二十二條ノ二第一項ノ場合ヲ除クノ外」ヲ

加フ

第七條第一項中「國民職業能力申告令第二條第一號ノ

職業ニ従事スル者ニ付テハ其ノ者ノ就業地」ヲ「國民

職業能力申告令第二條第一號乃至第五號ニ該當スル要

申告者ニシテ職業ニ従事スルモノ又ハ現ニ使用セラ

ル官衙、管理工場若ハ指定工場ニ於テ行フ總動員業務

ニ従事セシムル爲メ徵用セラレベキ者ニ付テハ其ノ者ノ

同令ニ依ル就業地又ハ當該官衙、管理工場若ハ指定工

場ノ所在地」ニ、「東京府」ヲ「東京都」ニ、同條第二項中

「國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ従事スル

場合ニ於テハ就業ノ場所」ヲ「國民職業能力申告令第

二條第一號乃至第五號ニ該當スル要申告者ニシテ職業

ニ従事スルモノナル場合ニ於テハ就業ノ場所」ニ、

「國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ従事スル

者ニ付テハ就業地」ヲ「國民職業能力申告令第二條第

一號乃至第五號ニ該當スル要申告者ニシテ職業ニ従事

スルモノニ付テハ同令ニ依ル就業地」ニ改メ同條第三

項ヲ削ル

第七條ノ二 地方長官徵用命令ノ通達ヲ受ケタルトキ

ハ命令ノ定ムル所ニ依リ出頭命令書ヲ發シ徵用セラ

ルベキ者ニ之ヲ交付スベシ

地方長官ハ前項ノ出頭命令書ノ交付ヲ受ケ出頭シタ

ル者ニ付身體ノ狀態、居住及就業ノ場所、職業、技

能程度、家庭ノ狀況、希望等ヲ検査又ハ調査シテ服

務ノ適否ヲ判定シ從事スベキ總動員業務、職業及場

所ヲ決定シタル上徵用令書ヲ發シ徵用セラレベキ者

ニ之ヲ交付スベシ

緊急ヲ要スルトキ又ハ前項ノ規定ニ依ル検査若ハ調

査ヲ爲スノ必要ナシト認ムルトキハ地方長官ハ前二

項ノ規定ニ拘ラズ直ニ徵用令書ヲ發シ徵用セラレベ

キ者ニ之ヲ交付スルコトヲ得

第七條ノ三 前條第二項ノ規定ニ依ル検査又ハ調査及

服務ノ適否ノ判定ニ關スル事務ニ従事セシムル爲メ

府縣ニ國民徵用官ヲ置ク

國民徵用官ハ保安部長タル警視廳部長、警察部長タル

北海道廳若ハ府縣ノ部長又ハ地方長官ノ指定スル警

視廳若ハ北海道廳ノ事務官、職業官若ハ技師若ハ地

方事務官、地方職業官若ハ地方技師ヲ以テ之ニ充ツ

第七條ノ四 厚生大臣管理工場又ハ指定工場ノ事業主

(事業主法人ナル場合ニ在リテハ其ノ代表者)ヲ徵用

當リテハ第六條乃至前條ノ規定ニ拘ラズ命令ノ定ムル所ニ依リ徵用命令ヲ發シ當該工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ニ之ヲ通達シ地方長官ヲシテ徵用令書ヲ發シ徵用セラルベキ者ニ之ヲ交付セシメ又ハ徵用令書ヲ發シ徵用セラルベキ者ニ之ヲ交付スベシ

第八條第一號中「國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ従事スル者ニ付テハ就業ノ場所」ヲ「國民職業能力申告令第二條第一號乃至第五號ニ該當スル要申告者ニシテ職業ニ従事スルモノニ付テハ就業ノ場所」ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項第一號中居住ノ場所又ハ就業ノ場所ニ關スル事項ハ徵用セラルベキ者現ニ使用セラルル官衙、管理工場若ハ指定工場ニ於テ行フ總動員業務ニ従事セシムル爲ニ徵用セラルルモノナルトキ又ハ事業主事業主法人ナル場合ニ在リテハ其ノ代表者ナルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要セズ

第九條及第十條 削除

第十一條中「徵用令書」ヲ「出頭命令書又ハ徵用令書」ニ、「地方長官」ヲ「厚生大臣又ハ地方長官」ニ改ム

第十二條ノ末尾ニ左ノ如ク加フ

管理工場ニ使用セラルル者ニ付當該管理工場ヲ管理スル主務大臣其ノ徵用ノ變更ヲ必要トスルトキ亦同ジ

第十三條ニ左ノ二項ヲ加フ

厚生大臣必要アリト認ムルトキハ前條ノ規定ニ依リ請求又ハ申請ナキ場合ト雖モ被徵用者ノ徵用ヲ變更スルコトヲ得

厚生大臣前項ノ規定ニ依リ徵用ヲ變更セントスルトキハ官衙ニ使用セラルル者ニ在リテハ當該官衙ノ所管大臣ニ、管理工場ニ使用セラルル者ニ在リテハ當

該管理工場ヲ管理スル主務大臣ニ協議スベシ

第十六條ノ二 第十二條前段、第十三條第二項第二項、第十四條第一項及第十五條第一項第二項ノ規定ハ被徵用者タル管理工場又ハ指定工場ノ事業主(事業主法人ナル場合ニ在リテハ其ノ代表者)ノ徵用ノ變更又ハ解除ニ付之ヲ准用ス

厚生大臣被徵用者タル管理工場又ハ指定工場ノ事業主事業主法人ナル場合ニ在リテハ其ノ代表者)ノ徵用ノ變更又ハ解除ヲ爲サントスルトキハ前條ノ規定ニ拘ラズ命令ノ定ムル所ニ依リ徵用變更命令若ハ徵用解除命令ヲ發シ當該工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ニ之ヲ通達シ地方長官ヲシテ徵用變更令書若ハ徵用解除令書ヲ發シ被徵用者ニ之ヲ交付セシメ又ハ徵用變更令書若ハ徵用解除令書ヲ發シ被徵用者ニ之ヲ交付スベシ

第十六條ノ三 被徵用者ハ忠誠ヲ旨トシ其ノ従事スル總動員業務ニ精勵スベシ

第十六條ノ四 被徵用者ノ表彰ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十六條ノ五 被徵用者ニシテ管理工場又ハ指定工場ニ於テ行フ總動員業務ニ従事スルモノハ之ヲ應徵士ト稱ス

應徵士ノ懲戒、服制其ノ他應徵士ノ服務ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十七條中「管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル者ニ在リテハ」ノ下ニ「前條第二項ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ依ルノ外」ヲ加ヘ「事業主ノ指示ニ從フベシ」ヲ

「事業主ノ指揮ヲ受クベシ」ニ改ム

ルル者ニ關シテハ」ノ下ニ「命令ノ定ムル所ニ依リ」ヲ加フ

第十九條第一項及第二項中「第十條ノ規定ニ依リ」ヲ「出頭命令書ノ交付ヲ受ケ」ニ改メ同條第三項ヲ左ノ如ク改ム

被徵用者徵用令書ノ交付ヲ受ケ出頭スル場合、徵用ヲ解除セラレ歸郷スル場合又ハ被徵用者若ハ其ノ家族ノ危篤若ハ死亡ノ爲官衙ノ長若ハ事業主ノ通知ニ依リ被徵用者ノ家族出頭シ若ハ官衙ノ長若ハ事業主ノ許可ヲ得テ被徵用者一時歸郷スル場合ノ旅費ハ命令ノ定ムル所ニ依リ官衙ニ使用セラルル被徵用者ニ付テハ當該官衙ノ長之ヲ支給シ管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル被徵用者ニ付テハ當該管理工場又ハ指定工場ノ事業主之ヲ支給スルモノトス

同條第四項中「第一項及前項ノ場合」ヲ「徵用セラルベキ者出頭命令書ノ交付ヲ受ケ出頭スル場合又ハ被徵用者徵用令書ノ交付ヲ受ケ出頭スル場合」ニ、「市町村」ヲ「市町村(東京都ノ區ノ存スル區域ニ在リテハ東京都)」ニ、同條第五項中「第十條ノ規定ニ依リ」ヲ「出頭命令書ノ交付ヲ受ケ」ニ改メ同條第六項ヲ左ノ如ク改ム

被徵用者徵用令書ノ交付ヲ受ケ出頭スル場合ノ旅費及其ノ一時線替支辨並ニ徵用ヲ解除セラレ歸郷スル場合及被徵用者又ハ其ノ家族ノ危篤若ハ死亡ノ爲官衙ノ長若ハ事業主ノ通知ニ依リ被徵用者ノ家族出頭シ又ハ官衙ノ長若ハ事業主ノ許可ヲ得テ被徵用者一時歸郷スル場合ノ旅費ニ關シ必要ナル事項ハ官衙ニ使用セラルル被徵用者ニ關シテハ當該官衙ノ所管大臣厚生大臣ニ協議シテ之ヲ定メ管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル被徵用者ニ關シテハ厚生大臣之ヲ定ム

生大臣ニ協議シテ之ヲ定メ管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル被徵用者ニ關シテハ厚生大臣之ヲ定ム

第二十二條第二號中「道府縣會」ヲ「東京都議會、道府縣會」ニ改ム

第二十二條ノ二 厚生大臣必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ヲシテ徵用命令、徵用變更命令若ハ徵用解除命令ヲ俟タズ直ニ出頭命令書徵用令書徵用變更令書若ハ徵用解除令書ヲ發シ徵用セラルベキ者若ハ被徵用者ニ之ヲ交付セシメ又ハ地方長官ヲシテ第四條第二項、第六條第一項、第七條ノ四、第十二條乃至第十五條(第十六條ノ二第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第十六條ノ二第二項、第十八條第二項若ハ第十九條ノ二ノ規定ニ依リ厚生大臣ノ職權ヲ行ハシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ地方長官厚生大臣ノ職權ヲ行フ場合ニ於テハ同項ニ掲グル各條項ニ依リ總動員業務ヲ行フ官衙ノ所管大臣、被徵用者ヲ使用スル官衙ノ所管大臣、當該官衙ノ所管大臣又ハ當該管理工場ヲ管理スル主務大臣ノ職權ハ各總動員業務ヲ行フ官衙ノ長、被徵用者ヲ使用スル官衙ノ長、當該官衙ノ長又ハ工場事業場管理令ニ依リ當該管理工場ノ管理官之ヲ行フ

第二十三條中「東京市」ヲ「東京都ノ區ノ存スル區域」ニ、「費用ハ市町村」ヲ「費用ハ市町村(東京都ノ區ノ存スル區域ニ在リテハ東京都)」ニ改ム

第二十五條ニ左ノ一項ヲ加フ

第七條ノ三第一項中廳府縣トアルハ朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ニ在リテハ各道、州若ハ廳、樺太廳又ハ南洋廳トシ同條第二項中保安部長タル警視廳部長、警察部長タル北海道廳若ハ府縣ノ部長トアルハ朝鮮ニ在リテハ内務部長タル道事務官、臺灣ニ在リ

テハ産業部長タル州事務官、樺太ニ在リテハ警察部長タル部長、南洋群島ニ在リテハ内務部長タル部長トシ警視廳若ハ北海道廳ノ事務官、職業官若ハ技師若ハ地方事務官、地方職業官若ハ地方技師トアルハ朝鮮ニ在リテハ道ノ理事官若ハ技師、府尹、郡守若ハ島司、臺灣ニ在リテハ地方理事官若ハ地方技師、樺太ニ在リテハ樺太廳ノ書記官、事務官若ハ技師、南洋群島ニ在リテハ南洋廳ノ事務官若ハ技師トス

附則

本令ハ昭和十八年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕

昭和十四年七月八日勅令第四百五十一號國民徵用令抄錄

第二條 徵用ハ特別ノ事由アル場合ノ外國民職業指導所ノ職業紹介其ノ他募集ノ方法ニ依リ所要ノ人員ヲ得ラザル場合ニ限り之ヲ行フモノトス

第五條 徵用及徵用ノ解除ハ厚生大臣ノ命令ニ依リ之ヲ實施ス

第六條 總動員業務ヲ行フ官衙(陸海軍ノ部隊及學校ヲ含ム以下同ジ)ノ所管大臣又ハ管理工場若ハ指定工場ノ事業主徵用ニ依リ人員ノ配置ヲ必要トスルトキハ厚生大臣ニ之ヲ請求又ハ申請スベシ

前項ノ規定ニ依リ管理工場ノ事業主ノ爲ス申請ハ當該管理工場ヲ管理スル主務大臣ヲ經由スベシ

第七條 厚生大臣前條ノ規定ニ依リ請求又ハ申請アリタル場合ニ於テ徵用ノ必要アリト認ムルトキハ徵用命令ヲ發シ徵用セラルベキ者ノ居住地(國民職業

能力申告令第二條第一號ノ職業ニ從事スル者ニ付テハ其ノ者ノ就業地)ヲ管轄スル地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監以下同ジ)ニ之ヲ通達スベシ

徵用セラルベキ者其ノ居住ノ場所(國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ從事スル場合ニ於テハ就業ノ場所)ニ異動ヲ生ジ國民職業能力申告令第四條第一項後段又ハ第二項ノ規定ニ依リ申告ヲ爲サザル場合ニ於テ前後ノ居住地(國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ從事スル者ニ付テハ就業地)ヲ管轄スル地方長官ヲ異ニスルトキハ厚生大臣ハ前項ノ規定ニ拘ラズ前ノ居住地(國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ從事スル者ニ付テハ就業地)ヲ管轄スル地方長官ニ徵用命令ヲ通達スベシ

地方長官徵用命令ノ通達ヲ受ケタルトキハ直ニ徵用令書ヲ發シ徵用セラルベキ者ニ之ヲ交付スベシ

第八條 徵用令書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

但シ軍機保護上特ニ必要アルトキハ第二號又ハ第三號ニ掲グル事項ノ全部又ハ一部ヲ省略スルコトヲ得

一 徵用セラルベキ者ノ氏名、出生ノ年月日、本籍、居住ノ場所(國民職業能力申告令第二條第一號ノ職業ニ從事スル者ニ付テハ就業ノ場所)

第九條 地方長官ハ徵用セラルベキ者ノ居住及就業ノ場所、職業、技能程度、身體ノ狀態、家庭ノ狀況希望等ヲ斟酌シ徵用ノ適否並ニ從事スベキ總動員業務、職業及場所ヲ決定シ徵用令書ヲ發スベシ

第十條 地方長官ハ徵用ノ適否其ノ他ヲ判定スル爲必要アルトキハ徵用セラルベキ者ニ出頭ヲ求ムルコトヲ得

第十一條 徵用令書ノ交付ヲ受ケタル者疾病其ノ他避クベカラザル事故ニ因リ指定ノ日時及場所ニ出頭スルコト能ハザル場合ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ニ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

前項ノ規定ニ依ル届出アリタル場合ニ於テ地方長官必要アリト認ムルトキハ出頭ノ日時若ハ場所ヲ變更シ又ハ其ノ者徵用ニ適セズト認ムルトキハ徵用ヲ取消スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ出頭變更令書又ハ徵用取消令書ヲ發シ其ノ者ニ之ヲ交付スベシ

第十二條 被徵用者ヲ使用スル官衙ノ所管大臣又ハ管理工場若ハ指定工場ノ事業主被徵用者ヲ使用スル官衙、管理工場若ハ指定工場、被徵用者ノ從事スル總動員業務、職業若ハ場所又ハ徵用ノ期間ニ付變更ヲ必要トスルトキハ厚生大臣ニ之ヲ請求又ハ申請スベシ

第十六條第二項 地方長官徵用變更命令又ハ徵用解除命令ノ通達ヲ受ケタルトキハ直ニ徵用變更令書又ハ徵用解除令書ヲ發シ被徵用者ニ之ヲ交付スベシ

第十七條 被徵用者總動員業務ニ従事スル場合ニ於テハ官衙ニ使用セラルル者ニ在リテハ當該官衙ノ長ノ指揮ヲ受ケ管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル者ニ在リテハ當該管理工場又ハ指定工場ノ事業主ノ指示ニ從フベシ

第十八條第二項

被徵用者ニ對スル給與ニ關シ必要ナル事項ハ官衙ニ使用セラルル者ニ關シテハ當該官衙ノ所管大臣厚生大臣ニ協議シテ之ヲ定メ管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル者ニ關シテハ當該管理工場ノ事

業主厚生大臣ノ認可ヲ受ケテ之ヲ定ムベシ

第十九條 徵用セラルベキ者第十條ノ規定ニ依リ出頭スル場合ノ旅費ハ地方長官之ヲ支給ス

管理工場又ハ指定工場ニ配置セラルル者第十條ノ規定ニ依リ出頭シタル者ニ對シ前項ノ規定ニ依リ支給シタル旅費ノ額ハ當該管理工場又ハ指定工場ノ事業主國庫ニ之ヲ納入スベシ

被徵用者徵用令書ノ交付ヲ受ケ指定ノ場所ニ出頭スル場合又ハ徵用ヲ解除セラレ歸郷スル場合ノ旅費ハ被徵用者ヲ使用スル官衙ノ長又ハ再業主之ヲ支給スルモノトス

第一項及前項ノ場合ニ於テ前金拂ヲ爲スニ非ザレバ出頭スルコト能ハザル者ノ旅費ハ其ノ者ノ居住地ノ市町村又ハ之ニ準ズベキモノニ於テ一時繰替支辨スベシ

徵用セラルベキ者第十條ノ規定ニ依リ出頭スル場合ノ旅費及其ノ一時繰替支辨並ニ徵用ヲ解除セラレ歸郷スル場合ノ旅費ニ關シ必要ナル事項ハ官衙ニ使用セラルル者ニ關シテハ當該官衙ノ所管大臣厚生大臣ニ協議シテ之ヲ定メ管理工場又ハ指定工場ニ使用セラルル者ニ關シテハ厚生大臣之ヲ定ム

第二十三條第一項及第二項

厚生大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ國民職業指導所長ヲシテ徵用ニ關スル事務ノ一部ヲ分掌セシメ又ハ市町村長(東京市、京都市、大阪市、名古屋市、

横濱市及神戸市ニ在リテハ區長)若ハ之ニ準ズベキモノヲシテ徵用ニ關スル事務ヲ補助セシムルコトヲ得

市町村長(東京市、京都市、大阪市、名古屋市、横濱市及神戸市ニ在リテハ區長)又ハ之ニ準ズベキモノノ前項ノ規定ニ依リ徵用ニ關スル事務ヲ執行スル爲要スル費用ハ市町村又ハ之ニ準ズベキモノニ於テ一時繰替支辨スベシ

國民徵用令施行規則及その他の省令  
中改正の件公布

國民徵用令施行規則及その他の省令中改正の件は、昭和十八年七月三十一日付官報を以て左の如く公布せられた。

國民徵用令施行規則中改正ノ件

(昭和十八年七月三十一日 厚生省令第三十號)

第二條 削除

第三條 國民徵用令(以下令ト稱ス)第七條ノ二ノ規定ニ依リ地方長官(東京都ニ在リテハ警視總監以下之ニ同ジ)ノ發スル出頭命令書ハ別表様式第一號ニ依リ第四條中「出頭要求書」ヲ「出頭命令書」ニ改ム

第四條ノ二 令第七條ノ四ノ規定ニ依リ厚生大臣ノ發スル徵用命令ハ徵用セラルベキ事業主(事業主法人ナル場合ニ在リテハ其ノ代表者)従事スベキ總動員業務ヲ行フ管理工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ニ之ヲ通達ス

地方長官前項ノ徵用命令ノ通達ヲ受ケタルトキハ直ニ徵用令書ヲ發シ徵用セラルベキ者ニ之ヲ交付スベシ